

本物のまちづくりをあなたの手で

# いずみおおつ若者会議 (長期インターンシップ)

## 委員を募集します!



「自分自身を成長させたい!」「まちづくりに挑戦したい!」「地域に貢献したい!」と考えている学生を対象に「いずみおおつ若者会議(長期インターンシップ)」を実施します。

約9か月間にわたり、本物のまちづくり事業に携わることは、短期の職業体験では得られない特別な経験です。

### (ひと味ちがうインターンシップを経験!)

- 学生たちのアイデアで、市の事業の企画から運営まで携わることができる
- 市の事業に携わることで行政の仕組みや市の職員の仕事に分かる
- 他大学の友人ができるなど、学生同士のネットワークが広がる



### (活動例)

- 若者の市政参画推進  
選挙投票率の向上、未来の泉大津市について考える企画
- 市のプロモーション活動  
市の魅力発信のための現地調査や街頭インタビュー、イベントの企画
- 市民の防災意識の向上  
若者の防災への関心を高めるための活動
- いずみおおつ若者会議の運営 など

#### 実施時期・期間

6月頃から  
令和7年3月まで  
※学生同士で活動日を設定(不定期)



#### 対象

4月1日現在、大学(大学院、短期大学を含む)、高等専門学校および専門学校に在学している人(居住地は問いません)で、以下の要件に当てはまる人

- 将来、地域のために働きたい、貢献したいという志を持っている
- 学生の間で特別な経験をしてみたい
- 活動を通して自分自身を成長させたい など

#### 定員

15~20人程度

#### 申込

4月15日(月)から5月20日(月)  
午後5時までに市ホームページから



市ホームページはこちら▶

### 参加者の感想

学生たちのアイデアで企画から運営まで携わることができ、たくさんの意見交換をすることで、新しい視点から物事を見て深く考える力が身につきました。



学生委員が同じ目標に向かって、一緒に活動を頑張ったり、就職活動においても支え合える仲間と出会うことができました。

短期のインターンシップでは得られない、いずみおおつ若者会議(長期インターンシップ)だからこそ喜びや達成感を得ることができ、大きな成長につながりました。



### 市長からのメッセージ

いずみおおつ若者会議では、学生の皆さん自身がまちづくりに興味を持ち、自ら考え、積極的に意見を出していくことで、それらの意見を市政に反映する機会を創出するだけでなく、皆さん自身がこの活動を通じて成長し、将来さらに高いステージで活躍できる人材となるような機会をつくります。

いずみおおつ若者会議が発足して5年。年々、活動がレベルアップし、学生たちの成長が素晴らしいです。活動を通じて、自分自身やまちの将来と真剣に向き合い、これからの生き方や志を育んでもらえればと考えています。皆さんの挑戦をお待ちしています!

南出 賢一 市長

### 各種SNSで、情報発信中!

X(旧Twitter): @izumiotsuWkaigi

Instagram: @izumiotsu\_wakamonokaigi

TikTok: @izumiotsu\_wakamonokaigi

問合せ 人事課





## 持続可能なまちづくりと市民の食と健康を守る取組

私が市長に就任してから7年が経過し、2期目の任期も残すところ1年をきりました。

これまでの間、「子どもから高齢者まで、何歳であっても、何歳になっても、元気に楽しく暮らしたい」「子どもたちの能力を伸ばし、可能性を開花させる教育を受けさせたい」「安心・安全で便利なまちで暮らしたい」「自然とふれあい、感じながら暮らしたい」いつの時代も変わることがない願いを実現するため、「官民連携」「市民共創」の理念のもと、日本全国に共通する社会課題の解決の先導的なモデルづくりや、持続可能なまちづくりを前進させるべく、さまざまな施策を展開するとともに厳しい財政状況を好転させるべく行財政改革を進めてまいりました。

市長に就任した平成28年度から令和4年度の間、市税収入やふるさと納税額を増加させ、財政の健全化を示す指標も改善しました。さらに長年の課題であった病院改革を実行するなど、持続可能な経営のための道筋をつけましたが、今後、少子高齢化・人口減少社会という未曾有の局面で一挙に押し寄せてくる公共施設の更新やインフラの維持管理など行財政改革は道半ばです。

このような状況の中、本市では令和5年度も社会課題の解決につながる取組を推進しました。

農地面積が極めて少ない本市で、市民の食と健康を守るため「安全・安心な食糧の安定的確保に関する構想」を策定しました。米の生産地である6つの自治体と連携協定を締結し、現地の生産者と顔の見える関係を構築したうえで、本市のために栽培いただいた安全で安心なお米を、栄養素を多く含んだ金芽米に加工し、就学前から小中学校の給食で提供するとともに「子育て応援米支給事業」を通じ、市民の皆様にお配りする取組を実施しました。

この取組は、生産地と消費地をつなぎ、消費地が安定的な出口になることで、農業従事者の生産と所得が安定し、共存共生の関係性を構築する次世代型持続可能なサプライチェーン(※1)モデルとして農林水産省からも注目されています。

また、市民のヘルスリテラシー(※2)を高めるとともに、市全体で健康づくりを推進していく気運を醸成するため「泉大津市健康づくり推進条例」を施行し、「未病予防対策先進都市」に向けた

環境整備に努めてまいりました。

今後も、この条例に基づく取組の充実を図り、「大阪・関西万博」を契機に本市の取組を全国・世界に発信してまいります。

さらに、昨年6月にオープンしたシーパsparkでは、市や各種団体によるイベントが開催され、新たなにぎわいの創出と市の魅力向上に大きく寄与しています。今夏には、全国的に人気の高いレストランがオープン予定で、新たな人の流れや市民の交流が生まれ、市のさらなる発展・価値向上に寄与するものと考えています。

## よりよい未来社会を実現する先導的なモデルづくりをめざして

これら数多くの取組を展開してきた結果、「市が良くなってきている」「市が動いているのを実感している」「泉大津市の取組に共感して引越してきた」という声をお聞きすることが多くなり、まちの変化を肌で感じるとともに、あらためて職員一丸となって、市民福祉向上のために取組を推進していかなければならないと決意を新たにしたところです。

一方、本年1月1日に発生した能登半島地震をはじめとする自然災害への対応、さらには食料やエネルギー価格をはじめとする物価高騰、金融問題や世界情勢の大転換といった市民生活を脅かす不安要因が存在するなど、我が国を取り巻く環境は大変厳しい状況となっています。

市では、引き続き「官民連携」「市民共創」で社会課題の本質にアプローチする取組を推進するとともに市内外に積極的に発信し、シビックプライド(※3)の醸成や市の認知度向上を図り、持続可能な行政運営の実現と日本全国に共通する社会課題の解決、よりよい未来社会を実現する先導的なモデルづくりをめざします。

引き続き、社会が激動変化する中においても、市民の皆様暮らしに安心感が生まれるよう努力するとともに、個々の尊厳を大切にしながら多様な選択肢を提案するなど、暮らしの中に1つでも多くの笑顔が生まれるよう全身全霊で取り組んでまいります。

※1 調達から生産・物流、販売、消費までを含めた一連の流れ  
※2 健康情報の活用力のこと  
※3 地域への誇りと愛着

※次ページでは、令和6年度の主要事業を紹介します。

施政方針全文はこちら▶



「いつの時代も変わることがない願いを実現するための施策を」

泉大津市長 南出賢一



## ■市立病院について

泉大津急性期メディカルセンターが、今年8月末に竣工し、12月に開院します。同時に、現在の市立病院は市立周産期小児医療センターへ衣替えします。

これらに府中病院を加えた3つの病院が「高度急性期・急性期」「回復期・慢性期」といった病床の機能や、成人・妊産婦・小児といった対象となる患者ごとに明確な役割分担のもと、それぞれが有機的に連携して地域医療全体の底上げを図ります。

平常時における救急受入体制の充実・強化、また非常時における大規模災害や新興感染症の発生にも対処できる医療体制の構築により、本市のみならず近隣市町の人たちに「安全」と「安心」を提供します。



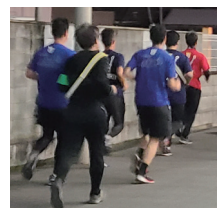
## ●安全で心やすらぐまちづくり

### ■みんなで助け合う災害対策の構築

災害時は、市民も、職員も、誰もが被災者になります。みんなで助け合い、より多くの命を救うことができるよう、自治体と民間企業が協力し、市民参加型の「大防災訓練」を初めて開催します。また、断水しても使えるシャワーセットの整備など避難生活の質の向上と、外国人も含め安全に避難できる情報発信・伝達の強化を図ります。さらに、引き続き、妊産婦向けのホテル避難制度の充実を図ります。

### ■安心して暮らせるまちづくりに向けての取り組み

日常生活の中で防犯の視点をもって無理なく地域や子どもの見守りを行う「ながら見守り活動」を推奨するとともに、自治会が設置する防犯灯の新設設置及び維持管理費用に対する補助を拡充します。



## ●コンパクトで居心地のよいまちづくり

### ■市民主体の空間づくり

老朽化した公園施設を、それぞれの特徴を活かした魅力的な公園に再整備するとともに、市民団体の活動と連携した公園の維持管理に取り組みます。



### ■ゼロカーボンシティに向けたCO<sub>2</sub>の排出削減

2050年ゼロカーボンシティにむけ、市民、事業者および市が一体となり、環境保全に取り組みます。また、幼児同乗用自転車購入助成について、未就学児2人以上としていたものを未就学児1人に拡充します。

## ●誇れる・選ばれる・集えるまちづくり

### ■移住定住の促進を図るシティプロモーション

市の認知度のさらなる向上と子育て世帯の移住定住の促進を図るため、パンフレットやポスター、PR動画などの広報媒体を活用し、職員一丸となって市内外にシティプロモーション(※)を行うとともに、市民の皆さんにも積極的に市の魅力を発信してもらうための仕組みを構築します。

※市の認知度向上と魅力を知ってもらうための活動

### ■港湾エリアのさらなるにぎわい創出

観光コンテンツの創出を探ることを目的に、泉大津旧港を利用したクルーズイベントの実証実験を行うとともに、港湾エリアのさらなるにぎわい創出を図ります。



## ●健全な行財政と都市経営に基づく市民サービス

### ■さらなるDX推進にむけた取り組み

オンライン申請サービス手続きの拡充、税務関係手続きにおけるセミセルフレジやタブレットによる電子申告システムの導入、生成AIサービスの試行的導入など、さらなる自治体DXの推進と市民サービスの向上を図ります。

### ■企業版ふるさと納税の推進

地方創生プロジェクトに、市のまちづくりの理念に賛同する企業の寄附を呼び込むことで、新たな民間資金の流れを巻き起こし、地方創生の取り組みを深めるため地方創生プロジェクトのPR活動を推進します。



# 「暮らしの中に1つでも多くの笑顔が 生まれるまちづくり」をめざして

## 力を合わせて市民の笑顔があふれるまちづくり

### ■「(仮称)IZUMIOTSU EXPO 2024」の開催

2025年に開催される「大阪・関西万博」のインパクトを活かし、連携協定を締結した自治体や民間事業者などと協力し、「泉大津市の未来に向けたまちづくり」をコンセプトとした未来社会を考え、社会課題の解決に向けた「官民連携」「市民共創」の取り組みを発信する「(仮称)IZUMIOTSU EXPO 2024」をシーパsparkで開催します。



## 学びあうひとづくり 彩りあるまちづくり

### ■児童生徒の学力向上をめざして

リーディングスキル(※)の視点と、全国学力・学習状況調査などの「問題・結果」分析の観点を取り入れた授業づくりを基とする「学力向上プラン」を推進します。

また、児童生徒の英語の関心を高め、コミュニケーション能力の向上を図るため、複数の学校を兼務しない外国語指導助手(ALT)を9月から7小中学校に配置し、英語教育の推進を図ります。

※読解力



### ■文化芸術でにぎわうまちをめざして

市内で「見る」「演じる」「本物に触れる」をテーマに、絵画や音楽、ダンス、工作など、参加する人が、それぞれの興味や関心があるアートに出会い、市民とともに成長するイベント「まちなかアートフェス2024」を開催し、市民が気軽に文化芸術について話し合えるワークショップ「ブンカミーティング」も引き続き実施します。



## 誰もがすこやかにいきいきと暮らせるまちづくり

### ■健康づくりに主体的に取り組むための環境の整備

「泉大津市健康づくり推進条例」に基づき、「未病予防対策先進都市」をめざし、「健康状態の見える化」を行い、市民が楽しみながら健康づくりに取り組むことができるよう「いずみおつマイ・レコアプリ」を本格的に活用します。また、自分の健康状態に気づけるようシーパsparkを健康づくりの発信拠点とし、健康チェックや未病予防相談、教室の開催、健康づくりのための情報発信などの定期開催を行います。



### ■子育て支援の充実

母子保健機能と児童福祉機能を一体化した「こども家庭すこやかセンター」を新たに設置し、妊娠期から子育て期にわたり、家庭の状況に応じた切れ目ない支援の充実、強化を図ります。また、出産・子育てに対する新たな負担軽減として、子育て世帯を対象にヘルパーなどが家庭訪問し、家事・育児支援を行う事業を開始します。

さらに、病児保育事業については、令和6年度からえびす認定こども園で開始するとともに、令和7年度からは市立周産期小児医療センター(現市立病院)でも開始できるよう準備を進めます。

### ■「ふれあいバス」の運行拡充

60歳以上の人、障がい者、妊産婦、乳幼児を連れている人(左記の介添え者も含む)などの、さらなる利便性の向上と積極的な社会参加を促すため、「ふれあいバス」を土曜日にも運行するほか、市内イベントが多く実施される9月16日(祝)・22日(祝)、10~11月の日曜日及び祝日も運行します。さらに12月の泉大津急性期メディカルセンター開院にあわせルートの見直しを行い、バス車体のラッピングやバス停表示について、視認性を高めるデザインへ一新します。



# みんなで市の魅力を発信しよう！

関谷 秘書広報課

市では認知度向上とイメージアップを図り、移住・定住を促進することを目的に、市の魅力を市内外に強力に発信しています。

## ■シティプロモーションツールが完成！

市の魅力が詰まった広報物を制作しました。家族や友人に広め、みんなで泉大津市を盛り上げましょう！

### ポスター

市内在住のイラストレーターにイラストを描き下ろしてもらい、ブランドメッセージ・子育て・教育・健康・観光をテーマに5種類のポスターを制作しました。ポスターは、市内公共施設に掲示しています。また、市のPRにご協力いただける事業者・団体などに無償で提供します(数量限定)。

詳しくはホームページをご覧ください。

詳しくはこちら



### リーフレット

市の特徴的な取り組みや、魅力が数字でわかるリーフレットを作成しました。市役所や泉大津駅に配架しているので、ぜひご覧ください。

詳しくはこちら



### シティプロモーション動画

有名映画プロデューサーを講師に招き、動画制作市民ワークショップを通じて、市の魅力がたくさん詰まったシティプロモーション動画を制作しました。

動画はこちら



### 移住・定住特設サイト

市民へのインタビューや市の魅力的な取り組み、スポットなどを掲載している特設サイトを開設しました。

特設サイトはこちら



## ■市の魅力を発信。「IZUMIOTSUインフルエンサー」を募集

SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)を使って市の魅力を発信してもらう「IZUMIOTSUインフルエンサー」を募集します。市の魅力を多くの人に知ってもらうには、泉大津に住んでいる皆さんによる情報発信が効果的です。泉大津ファンのご応募をお待ちしています。投稿数などに応じて、素敵な記念品もあります。

**内容** 市の魅力やお気に入りスポット、グルメなどを「#あたらしいがあるらしい 泉大津」および「#IZUMIOTSUインフルエンサー」のハッシュタグをつけて、自らのSNSアカウントから投稿。

**応募資格** 以下の条件をすべて満たす人

- SNS (Instagram、X、Facebook) のアカウントを保有し、市公式アカウントをフォローしている
- 満13歳以上の市内在住・在学・在勤の人

**申込** 応募フォームで随時受け付け



申し込みはこちら



# あなたの商品を全国にPRしませんか

## ふるさと納税 返礼品の提供事業者を募集

問合 秘書広報課

生まれ育った地域や応援したいと思う地域に寄附を行う「ふるさと納税」。ふるさと納税の返礼品を通じて、地場産品やサービスなどを全国に届けてきました。市の魅力を全国に発信していくためには、事業者の皆さんのご協力が必要不可欠です。「インターネット販売のきっかけとしたい」「商品の良さを全国にPRしたい」「返礼品の対象になるかどうか知りたい」など、お気軽にご相談ください。随時、登録受け付けを行っています。

### 〈返礼品の一例〉



食品



寝具



ふるさと納税  
ホームページ



登録ポイント

- ①手数料負担はゼロ……………ふるさと納税受付サイトへの掲載手数料、決済手数料、返礼品の送料等の経費は、市が負担します。
- ②業務の負担が少ない……………返礼品の写真や商品説明文の作成、寄附者からの申し込みに対して商品を用意し、運送業者に渡すだけです。
- ③売上増につながります……………全国で寄附金額が年々増加している、ふるさと納税制度への参加で売上増が見込めます。
- ④商品ブランディング……………商品の特徴を多くの人に知ってもらえることで、商品のブランド力が高まります。

# いずみおおつ足の8020ウォーキングチャレンジ 参加者募集！

問合 成長戦略課

「足の8020」とは、「みんなが“80歳”で“20分”きびきびと歩ける社会を目指そう」という意味です。歩くことで自分自身が健康に、そして子ども支援の寄附にもつながる「健康×寄附型」ウォーキングチャレンジイベントを実施するので、ぜひ参加してください。

**期間** 5月10日(金)～31日(金)

**対象** 医師からの運動制限がない人で健康アプリ「いずみおおつ マイ・レコ」を使用できる市民

**内容** 開催期間中に「毎日8,000歩」を目指して歩く

**定員** 先着100人 **申込** 4月1日(月)～5月2日(木)に二次元コード

### ▶ 1日8,000歩を達成すると

- ①健康アプリ「いずみおおつ マイ・レコ」で、健康づくりに取り組みながらポイントを獲得できます。
- ②市内の子どもの貧困を支援する活動に、1日あたり100円が寄附されます。

### ▶ 参加者全員に

連携協定を締結しているロート製薬から日焼け止め商品をプレゼント。

申し込みは  
こちら



ホームページは  
こちら



プレゼントは  
こちら!!





# 泉大津“ベジたべ”キャンペーン！

市内のお店で、「野菜たっぷりメニュー」を食べて手軽に野菜をとろう！



大阪府の野菜摂取量は目標量の350gから100gも少なく、全国平均と比べても低い結果となっています。野菜摂取不足は、生活習慣病のリスクが高まるほか「未病」との関連も深く、便秘や肌荒れ、イライラなど様々な不調につながります。市では手軽に野菜摂取量が増やせる環境づくりを推進するため、泉大津“ベジたべ”キャンペーンを実施します。

## ■キャンペーン期間…4月～12月

キャンペーン期間中に「野菜たっぷりメニュー」を食べると、アスマイル泉大津市ポイント100ポイントを獲得できます！（1日1食まで）

### 「野菜たっぷりメニュー」とは…

1食あたり野菜が120g以上入っており、大阪府から「プレV.O.S.メニュー（野菜たっぷり）」の認定を受けたメニュー。

販売情報や事業者募集はこちら



## 事業者の皆様へ 「野菜たっぷりメニュー」販売事業者を募集

〈募集要項〉

対象	食品衛生法に基づく営業許可を受けた事業者
メニュー1食あたりの野菜量	120g以上(きのこ・海藻を含み、いも類は含まない)
販売場所	泉大津市内
提供形態	店内飲食またはお弁当(テイクアウトなど)
販売期間	通年(期間限定や限定曜日での販売も可)
価格	事業者で設定
メニューの登録	大阪府が普及推進し、認定を行っている「プレV.O.S.メニュー(野菜たっぷり)」への登録を和泉保健所に申請し、認定を受けていただきます(市がサポート)。



申込・問合せ 健康づくり課

## シーパsparkで健康づくり！

### ～健康ラボ～ 測る、学ぶ、相談する



毎月1回、シーパsparkで健康チェックや体験型のミニワークショップ、医師による未病予防相談などを行います。  
※事前予約優先。空き状況により当日参加可。

#### ■健康チェック

運動機能測定(脚の筋力やバランスなどを測定)、ベジチェック(野菜の推定摂取量を測定)

定員 先着20人

#### ■ミニワークショップ

今月のテーマ:腸活×食育(試食あり)

定員 先着32人

#### ■未病予防相談

気になる身体の不調や栄養のことなど相談してください。

医師 豊田 孝行氏 定員 先着6人

#### 【共通項目】

日時 4月24日(水)

午前10時30分

～午後0時30分

場所 シーパspark

対象 市民

申込・問合せ 保健センター

予約受付

4月5日(金)午前8時45分～

保健センター窓口または電話



ミニワークショップメニュー  
「いちごと小豆の生春巻き」

18歳以上の市民対象！

# アスマイルでオトクに健康に



担当 健康づくり課

健康は、誰もが健やかにいきいきと暮らし続けるための基本です。自分の健康に関心を持ち、主体的に健康づくりに取り組めるよう、市では「いずみおおつ健活推進事業」を今年度も実施します。健活アプリ「アスマイル」を活用し、健康活動に取り組むことでポイントが貯まり、貯まったポイントを電子マネーなどに交換できます。



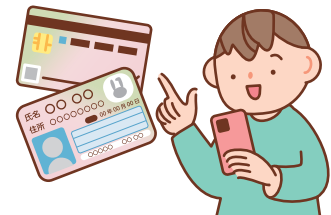
STEP

## 1 スマホアプリをダウンロード

二次元コードからアプリをダウンロード。会員登録には、メールアドレスと本人確認書類(健康保険証または免許証)の登録が必要です。

※スマートフォンを持っていない人は、専用歩数計(歩数ポイントのみ)で参加できます。

ダウンロードはこちら



STEP

## 2 毎日の健康活動でポイントを貯める

### 〈府民ポイント〉

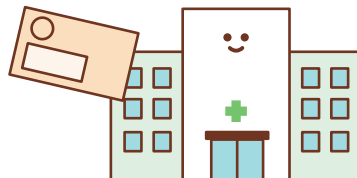
体重、朝食、睡眠、体温、歯みがきなどの記録や、目標歩数の達成、健康コラムを読むなどの健康活動



### 〈国保ポイント〉

(40歳以上の市国保加入者対象)

40歳～74歳を対象に市から送付する「特定健康診査受診券」を使って特定健診を受診



### 〈泉大津市ポイント〉

がん検診や歯科健診などの受診記録、目標歩数の達成、市が指定する健康づくりイベントや健康状態の見える化測定への参加、お友達紹介など



STEP

## 3 貯めたポイントを交換する

### ▶府民ポイントで、抽選に参加

・週トク抽選(毎週火曜日):府民ポイントを1,000ポイント貯めると参加でき、コーヒーなどが当たります。

・月トク抽選(毎月6日):府民ポイントを5,000ポイント貯めると参加でき、電子マネーなどが当たります。

### ▶国保ポイント・泉大津市ポイントは、電子マネーなどに交換

健康活動で貯まったポイントは、100ポイントからお好きな電子マネーなどに交換できます。※QUOカードへの交換は1,000ポイントから。



要予約

アプリの登録や利用に不安がある人には、支援員が操作方法をご案内します。

日時 毎週水曜日 午後1時30分～4時30分

場所 保健センター (第1水曜日のみ市役所)

申込 保健センター

### 問合せ

・おおさか健活マイレージアスマイル事務局

☎06・6131・5804

(月～金曜日 午前9時～午後5時)

・保健センター

・保険年金課(国保加入者のみ)